

# いつものドライブに確かな安心をもたらす、先進の安全技術。標準装備

## 夜間の歩行者も検知する衝突被害軽減ブレーキ

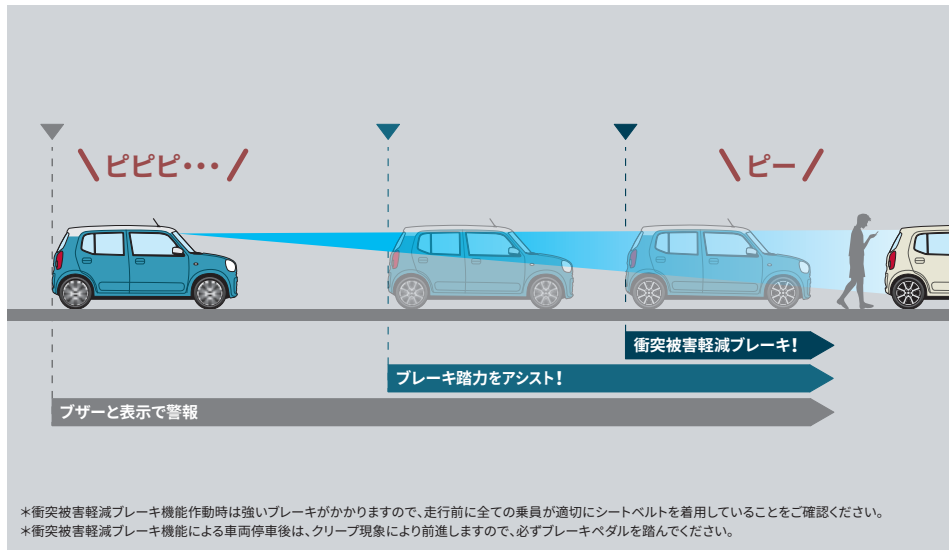
### 【デュアルカメラブレーキサポート】運転支援機能※1※2※3※4

前方の車両や歩行者を検知し、衝突のおそれがあると判断すると、ブザー音やメーター内の表示によってドライバーに警告。ブレーキペダルを踏むと、ブレーキ踏力をアシスト。さらに衝突の可能性が高まると、ブレーキを制御し、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

#### 作動条件

●自車速度約5km/h～約100km/hで走行中、前方の車両や歩行者を検知し、システムが衝突の可能性があると判断した場合。作動したときの速度が約5km/h～約50km/h（対象が歩行者の場合は約5km/h～約30km/h）であれば、衝突を回避できる場合があります。周囲の環境や対象物の動きなどによっては、警報のみでブレーキが作動しない場合があります。また、警報と同時に衝突被害軽減ブレーキが作動する場合があります。

#### ■デュアルカメラブレーキサポート作動イメージ図



※衝突被害軽減ブレーキ機能作動時は強いブレーキがかかりますので、走行前に全ての乗員が適切にシートベルトを着用していることをご確認ください。  
※衝突被害軽減ブレーキ機能による車両停車後は、クリープ現象により前進しますので、必ずブレーキペダルを踏んでください。

## 踏みまちがいによる急発進を回避

### 【誤発進抑制機能〔前進時〕】運転支援機能※1※2※3※4

前方に壁などがある駐車場などでシフトをD・L（Sモード含む）の位置でアクセルペダルを強く踏み込むと、最長約5秒間、エンジン出力を制御。急発進・急加速による衝突回避に貢献します。

#### 作動条件

●シフト位置がD・L（Sモード含む）の位置で停車または徐行中（約10km/h以下）、前方約4m以内に障害物を検知している状態で、アクセルペダルを強く踏み込んだ場合。

#### ■誤発進抑制機能〔前進時〕作動イメージ図



※ブレーキをかけて車両を停止させる機能はありません。



#### 安全運転サポート車（サポカーS・ワイド）に該当

経済産業省や国土交通省などが普及啓発を推進している、高齢者を含む運転者を先進安全技術で支援し交通事故防止を図る「安全運転サポート車（サポカーS・ワイド）」に該当しています。サポカーS・ワイドは、被害軽減ブレーキ（対歩行者）、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトを搭載した車です。

※対象車種、サポカーSの区分についてはマツダオフィシャルウェブに掲載しております。右記QRよりご覧ください。



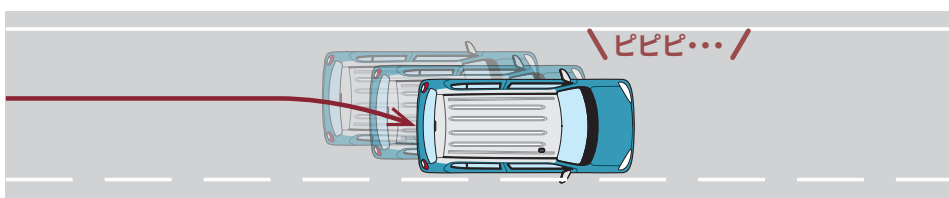
## 車線からはみ出しを予防【車線逸脱警報機能】※1※4

走行中に左右の区画線を検知して進路を予測。前方不注意などで車線をはみ出しそうになると、ブザー音などの警報によってドライバーに注意を促します。

#### 作動条件

●約60km/h以上で走行中、車線の左右区画線を検知し、進路を予測。システムが車線をはみ出すと判断した場合。

#### ■車線逸脱警報機能作動イメージ図



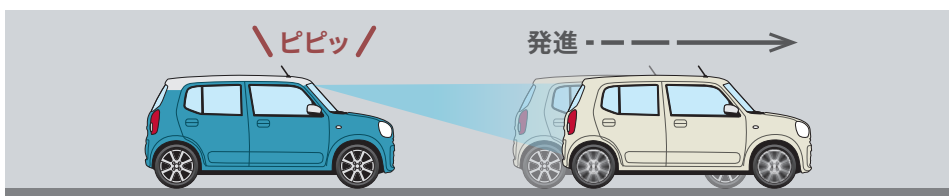
## うっかり出遅れを予防【先行車発進お知らせ機能】※1※4

停車中、前のクルマが発進して約4m以上離れても停車し続けた場合、ブザー音やメーター内の表示によって、ドライバーに先行車の発進をお知らせします。

#### 作動条件

●シフト位置がD・N・L（Sモード含む）の位置でブレーキ操作をして停車中、先行車が発進して約4m以上離れた場合。

#### ■先行車発進お知らせ機能作動イメージ図



※1 状況によっては正常に作動しない場合があります。※2 対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、衝突を回避または、被害を軽減できない場合があります。※3 ハンドル操作やアクセル操作による回避行動を行っているときは、作動しない場合があります。※4 ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、事故被害の軽減を目的としています。したがって、各機能には限界がありますので過信せず、安全運転を心がけてください。●その他、重要な注意事項がございますので、営業スタッフにおたずねいただくか取扱書をご確認ください。

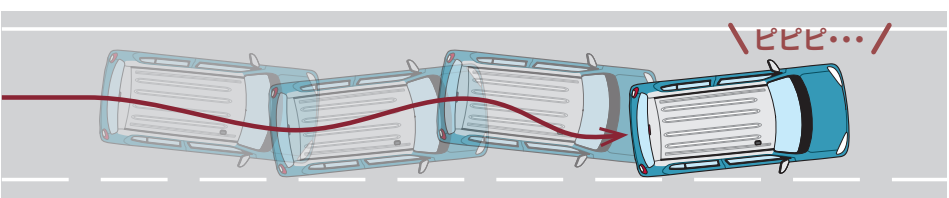
## 眠気などによるふらつきを予防【ふらつき警報機能】※1※4

走行中に左右の区画線を検知して、自車の走行パターンを計測。車両が蛇行するなど、システムが「ふらつき」と判断した場合、ブザー音などの警報によってドライバーに注意を促します。

#### 作動条件

●約60km/h以上で走行中、車線の左右区画線を検知し、自車の走行パターンを計測。システムが「ふらつき」と判断した場合。

#### ■ふらつき警報機能作動イメージ図



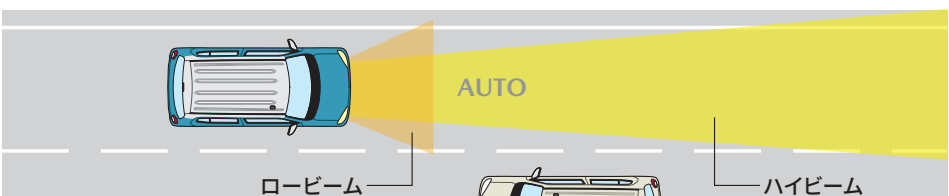
## ハイ/ロービームの切り替え忘れを予防【ハイビームアシスト機能】※1※4

ヘッドランプをハイビームにして走行中、前方に対向車や先行車がいったり、明るい場所を走行すると自動でロービームに。対向車や先行車がいなくなったり、周囲が暗くなると自動でハイビームに戻ります。

#### 作動条件

●約30km/h以上で走行中、ライトスイッチレバーのつまみを「AUTO」の位置にし、ヘッドランプが点灯した状態でレバーをクルマの前方向に押し、ハイビームにしているとき。

#### ■ハイビームアシスト機能作動イメージ図



バック時にも、衝突被害軽減ブレーキが作動

【後退時ブレーキサポート】[\[運転支援機能\]](#)※1※2※3※4

リアバンパーに内蔵した4つの超音波センサーで後方の障害物との距離を測り、4段階のブザー音で障害物の接近をお知らせする「リアパーキングセンサー」を搭載。さらに、後方の障害物との衝突の可能性が高まるとブレーキを制御し、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。[\[標準装備\]](#)

**作動条件** ●約10km/h以下で後退中、後方約3m以内に障害物を検知し、システムが「このままでは衝突が避けられない」と判断した場合。

■後退時ブレーキサポート作動イメージ図



\*衝突被害軽減ブレーキ機能による車両停車後は、クリーブ現象により後退しますので、必ずブレーキペダルを踏んでください。

シフト入れまちがいによる不意の後退を回避

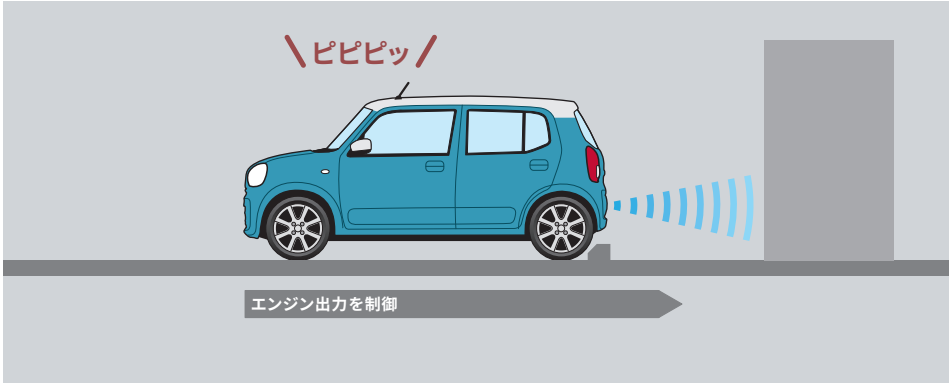
【誤発進抑制機能〔後退時〕】[\[運転支援機能\]](#)※1※2※3※4

後方に障害物があるにもかかわらずシフトをR（後退）の位置でアクセルペダルを強く踏み込むと、エンジン出力を制御して急な後退を防止。うっかり誤操作による衝突回避に貢献します。

[\[標準装備\]](#)

**作動条件** ●停車または約10km/h以下で後退中、後方約3m以内に障害物を検知している状態で、アクセルペダルを強く踏み込んだ場合。

■誤発進抑制機能〔後退時〕作動イメージ図



後続車に急ブレーキをお知らせ

【エマージェンシーストップシグナル】

約55km/h以上で走行中に急ブレーキをかけると、ハザードランプが自動で高速点滅。後続車に急ブレーキを知らせ、注意を促します。[\[標準装備\]](#)

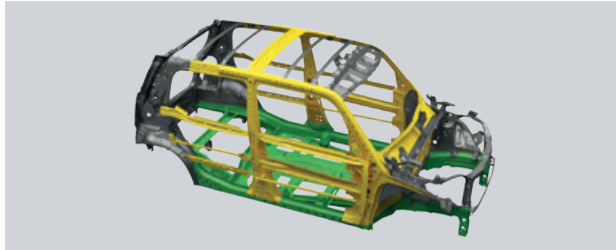


※1 状況によっては正常に作動しない場合があります。※2 対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、衝突を回避または、被害を軽減できない場合があります。※3 ハンドル操作やアクセル操作による回避行動を行っているときは、作動しない場合があります。※4 ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、事故被害の軽減を目的としています。したがって、各機能には限界がありますので過信せず、安全運転を心がけてください。●その他、重要な注意事項がございますので、営業スタッフにおたずねいただくか取扱書をご確認ください。

高い安全性を追求【軽量衝撃吸収ボディ】

ボディの広範囲に高張力鋼板を使用して、強度を高めながら軽量化を実現。さらに、より強度の高い超高張力鋼板も採用し、安全性を高めています。ボディ構造には、衝突時の衝撃を吸収するクラッシュャブル構造や、衝撃を効果的に分散する骨格構造、さらに高強度なキャビン構造など数々の安全技術を投入し、高い衝突安全性能を実現しています。[\[標準装備\]](#)

■軽量衝撃吸収ボディイメージ図



【ヒルホールドコントロール】

坂道発進時にブレーキペダルからアクセルペダルに踏み替える瞬間、一時的にブレーキが作動（最長約2秒間）。クルマの後退を抑えるので、いつも通り落ち着いて発進できます。[\[標準装備\]](#)

■ヒルホールドコントロール作動イメージ図



6つのエアバッグを標準装備

【SRS※5エアバッグシステム運転席&助手席、カーテン&フロントサイド】

運転席&助手席エアバッグに加えて、カーテン&フロントサイドエアバッグを全車に標準装備。6つのエアバッグで衝撃に備えます。[\[標準装備\]](#)

■エアバッグ膨張時イメージ図



※5 SRS: Supplemental Restraint System (補助拘束装置) 運転席&助手席エアバッグは横方向や後方からの衝撃、横転および転覆した場合や正面からの衝撃が小さい場合には作動しません。すべてのSRSエアバッグはシートベルトをしたうえで補助拘束装置です。シートベルトは必ず装着してください。

【4輪アンチロック・ブレーキ・システム(4W-ABS)&電子制御制動力配分システム(EBD)、ブレーキアシスト】

滑りやすい路面での急ブレーキ時には、4W-ABSが作動。タイヤのロックを防ぎ、車体を安定させて、ハンドル操作で障害物を回避できるようにサポートします。さらに、ブレーキ踏力を補助するブレーキアシストや最適な制動力を前後に自動配分するEBDを装備しています。[\[標準装備\]](#)

\*4W-ABS&EBDはあくまでもドライバーのブレーキ操作を補助するシステムです。4W-ABS&EBD非装着車と同様に、コーナー等の手前では十分な減速が必要です。安全運転を心がけてください。

【ダイナミック・スタビリティ・コントロールシステム

〔横滑り防止機構〕(DSC)&

トラクション・コントロール・システム(TCS)】

コーナーなどでの横滑りを抑えるDSC、発進・加速時に駆動輪の空転を抑えるTCS、急ブレーキ時にタイヤのロックを抑える4W-ABSを総合的に制御するシステムで、さまざまなセンサーによって走りを監視し、必要に応じてコンピューターがエンジンとブレーキを制御することで車両の安定走行に貢献します。[\[標準装備\]](#)

\*エンジントルク低減の度合いやブレーキをかける車輪とその強さは走行状況により変化します。DSC&TCSはあくまでも安定走行を補助する装置です。タイヤと路面間のグリップの限界を超えてスリップや横滑りを起こした場合はDSC&TCSが作動したとしても、その効果は期待できません。

ライトを自動で点灯/消灯

【オートライトシステム、ライト自動消灯システム】

走行中、周囲の明るさや暗さに応じて、ヘッドランプなどを自動で点灯/消灯するオートライトシステムを標準装備。また、エンジンを切って運転席ドアを開けると自動でヘッドランプなどを消灯し、バッテリー上がりを予防するライト自動消灯システムも標準装備しています。[\[標準装備\]](#)

暗い場所での良好な視界をサポート【LEDヘッドランプ】

長期使用でも色味が変化しにくく省電力で長寿命なLEDヘッドランプを採用。路面を明るく照らします。

[\[対象グレードはTechnical Informationをご確認ください\]](#)





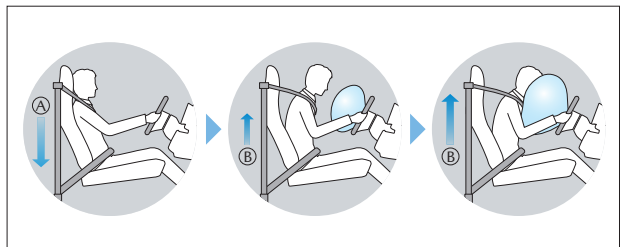
# 万が一の場合に備えた、 万全のセーフティ&セキュリティ装備。

## 【シートベルト フロントシート プリテンショナー& 可変ロードリミッター機構付ELR3点式×2】

前席のシートベルトには、万一の衝突時、ベルトを瞬時に引き込んで体をしっかりと拘束するプリテンショナー機構を装備。ベルト荷重を2段階でコントロールする可変ロードリミッター機構も装備して胸部への衝撃を緩和します。また、シートベルトの装着を警告音などで促すシートベルト警告灯&ブザーを、フロントシートに加えてリアシートにも採用。全席に標準装備しました。 【標準装備】

\*助手席に荷物などを載せると、荷物の重さや形状によってはシートベルト警告灯&ブザーが作動して、警告音とメーター内の警告灯が点灯する場合があります。

### ■プリテンショナー&ロードリミッター機構作動イメージ図



A プリテンショナー（運転席、助手席） B 可変ロードリミッター（運転席、助手席）

## 【頭部衝撃緩和フロントシート】

後方から低速で追突された際に、シートバックとヘッドレストがカラダ全体を包み込むように受け止め、頭部への衝撃を緩和します。 【標準装備】

## 【頭部衝撃軽減構造インテリア】

万一の接触時に乗員の頭部へのダメージを軽減するため、ピラーの内側などに衝撃軽減構造を採用しています。 【標準装備】

## 【歩行者傷害軽減ボディ】

フロントボディ周辺に衝撃吸収構造を採用し、万一の衝突時に、歩行者の頭部だけでなく、脚部へのダメージ軽減を図ります。 【標準装備】

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| ① 衝撃吸収ルーフ構造    | ⑤ 衝撃吸収フェンダー構造    |
| ② 衝撃吸収カウルトップ構造 | ⑥ 衝撃吸収フードパネル構造   |
| ③ 衝撃吸収ワイパー構造   | ⑦ 衝撃吸収フロントバンパー構造 |
| ④ 衝撃吸収フードヒンジ構造 |                  |



## 【リアシートISOFIX※1対応チャイルドシート固定 ロアアンカレッジ&トップテザーアンカレッジ】

お子様を安心して乗せられるよう、ISOFIX対応チャイルドシート固定ロアアンカレッジに加え、チャイルドシート上端を固定するためのトップテザーアンカレッジを標準装備。

【標準装備】

※1 国際標準化機構 (ISO) が定めたチャイルドシート固定装置に関する規格。  
\*ISOFIX対応チャイルドシートの本車両への適合性について、詳しくは車両付属の取扱書をお読みいただくか、営業スタッフにおたずねください。  
\*チャイルドシートを取付ける際は、車両およびチャイルドシート付属の取扱書をお読みください。

## 車両盗難抑制に貢献

### 【イモビライザー (国土交通省認可品)】

エンジン始動時に、アドバンストキーと車両側のIDコードを電子認証。一致しないとエンジンがかからないので、車両盗難の抑制に効果を発揮します。

【対象グレードはTechnical Informationをご確認ください】

### 【セキュリティアラームシステム】

システム作動中にリクエストスイッチまたはキーレスエントリー以外の操作で解錠しドアを開くと、ハザードランプとホーン等で警告します。 【標準装備】

\*システム作動はリクエストスイッチ、キーレスエントリーでの施錠によって開始します。  
\*車両には盗難警報装着車ステッカーが貼付されています。  
\*セキュリティアラームシステムは、作動しない状態に設定することができます。詳しくは営業スタッフにおたずねください。

# 運転しやすさと使いやすさを追求。 こだわりの装備が充実。

## 【フルオートエアコン (エアフィルター付)】

設定した温度に合わせて風量や吹き出し口を自動的にコントロール。快適な車内環境をキープします。



【対象グレードはTechnical Informationをご確認ください】

## 【シートヒーター】

運転席に加え、助手席にもシートヒーターを装備。寒い日でも快適なドライブが楽しめます。



【対象グレードはTechnical Informationをご確認ください】

## 【電動格納リモコン式ドアミラー】

ドアミラーは電動格納式のため、ワンタッチで折り畳むことができます。アドバンストキーまたはリクエストスイッチで施錠すると、自動でドアミラーを折り畳むオート格納機能を採用しています。



【対象グレードはTechnical Informationをご確認ください】

## ゆとりの運転姿勢

チルトステアリングや運転席シートリフターにより体格や好みに合わせて調整できます。また、シートの配置や適切な操作性の確保により、運転時の疲れを低減します。

【対象グレードはTechnical Informationをご確認ください】

### ■チルトステアリング



### ■運転席シートリフター



## 見渡しやすい、視界の広さ

広々とした視界によって、右左折時の横断歩行者や交通状況を把握しやすくしています。

## 見やすく、操作しやすいレイアウト

視認性の良いメーターやディスプレイ、スイッチ類の最適配置で運転に集中できます。



## 【アドバンストキーレスエントリー (アンサーバック機能付)& キーレスプッシュボタンスタートシステム】

アドバンストキーを身につけていれば、ドアの施錠・解錠はリクエストスイッチを押すだけ。さらにブレーキペダルを踏んでエンジンスイッチを押せば、エンジンの始動が可能です。

【対象グレードはTechnical Informationをご確認ください】

**警告: 植込み型心臓ペースメーカーと植込み型除細動器をご使用のお客様へ**  
アドバンストキーレスエントリーシステムの電波により、植込み型心臓ペースメーカーと植込み型除細動器に影響を与える可能性があります。詳しくはマツダの販売店までお問い合わせください。

### ■アドバンストキー



### ■キーレスプッシュボタンスタートシステム



\*アドバンストキーを電波障害となるような機器 (携帯電話、PDAなど) と重ねて携帯した場合、機能しないことがあります。その際は、アドバンストキーを離してご使用ください。

## 最小回転半径4.4m

狭い路地や駐車場でも取り回しがしやすく、スムーズに運転できます。

### ■最小回転半径イメージ図

